

# 大津・南部 の森づくり

平成24年(2012年)6月20日発行

<編集・発行>

滋賀県西部・南部森林整備事務所 林業振興担当

TEL 077-527-0655 FAX 077-523-1831

E-mail [dj35@pref.shiga.lg.jp](mailto:dj35@pref.shiga.lg.jp)

<http://www.pref.shiga.jp/d/o-ringyo/>

## 搬出間伐の取り組み ～林業普及指導員より～

農林水産省において、森林・林業を再生する指針となる「森林・林業再生プラン」が策定され、「10年後の木材自給率50%以上」が森林・林業を目指すべき姿として掲げています。

当管内の滋賀南部森林組合では、平成21年度からハーベスタやウインチ付きグラブ、フォワーダなど、高性能林業機械を用いて間伐材の搬出作業を実施しています。

作業終了後は、労働生産性や要した経費についてデータを取り、当森林組合の4名の森林施業プランナーと作業班員は、作業の反省点などを出し合い、その上で次の現場の作業方法について検討しています。当事務所の林業普及指導員も、そのミーティングに同席し、アドバイスをしたり情報の提供をしたりしています。当森林組合の間伐材搬出量は、平成21年度は約500m<sup>3</sup>でしたが、平成23年度は約2200m<sup>3</sup>に達しました。近い将来には、現在3.0m<sup>3</sup>/人日の労働生産性を5.0m<sup>3</sup>/人日以上とし、年間5000m<sup>3</sup>を搬出することをプランナー、林業普及指導員、共通の目標として取り組むこととしています。



▲ハーベスタによる造材



▲フォワーダによる搬出

## びわ湖水源の森づくり「金勝グリーンウォーク」を開催しました！

参加者の皆さんに、森林や林業についてより深く知っていただき、関心を持ち理解していただくために、5月12日(土)に「金勝グリーンウォーク」を開催しました。



▲森林インストラクターによる植物の説明

栗東市荒張の金勝寺を見学した後、森林インストラクターの皆さんの説明による自然観察に出発。普段見過ごしてしまう植物も、丁寧に観察すると新しい発見がたくさんありました。その後、地元の金勝生産森林組合の間伐作業を見学させていただき、森林を管理していく取り組みや、間伐の重要性について学びました。当日は、5月の中旬にしては寒い日でしたが、参加者の皆さんはとても熱心に勉強されており、充実した一日となりました。

## 木を見て森を見る…大津・南部の樹木探訪 「ヤマボウシ」



▲ヤマボウシの花。白い部分は総苞片で、中央の丸い部分が集合花。



▲ヤマボウシの果実。サルやクマのご馳走。

梅雨の合間をねらって、葛川明王院から武奈ヶ岳を目指します。杉林の急登で息が切れてきた頃、濃さを増した緑の中に真っ白なヤマボウシの花が浮かび上がっています。

ヤマボウシはミズキ科ミズキ属の落葉高木で、街路樹によく見かけるハナミズキとは近縁です。花や葉もよく似ていますが、ハナミズキよりも一ヶ月ほど遅く咲き、開花期には葉が展開しています。白い花のように見えるのは総苞片で、本当の花(集合花)は中央の

丸い部分です。この部分を比叡山の法師の頭に、また総苞片を白頭巾に見立てて「山法師」と名づけたものです。秋になると、法師の頭の部分が赤く熟して食べられるので、地方によっては「ヤマグワ」とも呼ばれます。桑の実のように、かつては子どものおやつ代わりになっていたのでしょうか。材は堅くて割れにくいことから、木槌、農機具の柄、砲台、撞木、杵などに使われました。

白い頭巾をひるがえして険しい山を巡る山法師を連想しながら、山頂を目指してまた一步を踏み出します。

～林業技術情報～

### かかり木の処理について

かかり木の処理は、伐倒作業の中で最も危険な作業の一つです。かかり木となってしまったときは、安易な対応をしないで、ロープやけん引具、ウインチ等を使用して慎重に処理するように心がけてください。次の5つは、やってはいけないかかり木の処理です！いずれの方法も大変危険です。絶対にしないでください。

- ① かかっている木の伐倒
- ② 投げ倒し（浴びせ倒し）
- ③ 元玉切り
- ④ かかっている木の枝切り
- ⑤ 肩担ぎ



また、かかり木から離れるときは、他の作業員等が誤って近づかないよう縄を張り「立ち入り禁止」を明示するなどの処置をしましょう。

### 西部・南部森林整備事務所（本所）の平成24年度の体制

所長 水田 次長 塗矢

林業振興担当 グループリーダー： 塗矢

普及指導員： 田中 小河原 眞下

鳥獣・県営林： 上野

保安林・林地開発： 太田、山本（理）

庶務： 田村

森林整備担当 グループリーダー： 池田

治山・林道： 今本、山田、山本（克）

平成24年度もよろしくお願ひします。

